

うきは演劇フェスティバル

第22回高校演劇うきは発表会

近隣7校の高校演劇部の精鋭が嫩葉（わかば）会の地であるうきは市へ集結！

嫩葉会は大正時代に農村の若者たちのために旗揚げされた演劇集団です。中央から遠く離れたこの地で当時の現代演劇の最先端を走りつづけた農民演劇集団は奇跡的存在であり、現在うきは市としてもその存在に注目しています。昨年12月には道の駅西側の斜面を利用し造られたギリシャ式の円形野外劇場の復元が終わり、お披露目が行われました。この円形劇場も当時の山春村の人々と嫩葉会とで起こした奇跡の一つです。

そのような演劇に縁の深いこのうきはの地で、時代を超えて若者たちの熱き舞台が繰り広げられます！高校演劇の各大会以外で、複数の高校の公演を見ることのできる貴重な発表会となっています。ぜひ、この機会に商業演劇とはまた違う高校演劇の舞台をお楽しみください。

◇日時 7月14日（土）

12時30分～ 伝習館高等学校「壊された鈴」
（城崎 陽太 作 創作）

13時45分～ 三井中央高等学校「ずっとね」
（望月 秋良 作）

15時～ 久留米商業高等学校「SF・大量談」
（竹内 銃一郎 作）

7月15日（日）

10時～ 浮羽工業高等学校「たぶん僕たちは・・・」
（廣瀬 晴輝 作 創作）

11時5分～ 明善高等学校「怪物」
（アガタ・クリストフ 作・明善高校演劇部 潤色）

13時～ 三井高等学校「七人の部長」
（越智 優 作）

14時15分～ 南筑高等学校「先生とチュウ」
（高場 光春 作）

◇会場 かわせみホール ※入場無料・全席自由

◇主催 うきは市文化事業実行委員会

●問合せ うきは市教育委員会 生涯学習課スポーツ文化振興係 Tel.75-3343

実証実験 うきは自転車バンクのご紹介

平成30年4月から平成31年3月末までの間、うきは自転車バンクの実証実験を開始しています。

◆自転車バンクとは…

使う予定のない再利用可能な自転車を持っている方と、自転車が欲しい方をマッチングする事業です。

◆自転車をお譲りくださる方

1. 自転車を筑後吉井駅の自転車バンクゾーンに置く
2. 鍵と廃車カードを自転車バンクゾーンに設置してあるポストに投函

◆自転車受け取り希望の方

1. 欲しい自転車があれば受け取り希望届けを受け取り、記入し、ポストに投函
2. 担当から連絡があり、鍵と自転車を受け渡し



※本事業は市内の駅の駐輪場で放置自転車が大量に発生していることを受け、それを解消することを目的として、実験的にJR筑後吉井駅で大阪大学の学生と取り組んでいる制度です。放置自転車問題へのご理解と、自転車バンク事業の活用をよろしく申し上げます。

●問合せ

うきはブランド推進課地域振興係 Tel.76-9059